

消防現況

機械・装置

年々多様化、複雑化する災害に対処するため、消防機械、施設の増強と整備を図り、消防力の向上に努めている。

1 消防車両等

常備消防車両購入事業として、消防ポンプ自動車1台を更新し、倉敷消防署へ配置した。また、水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し、玉島消防署真備分署へ配置した。

救急高度化推進整備事業として、高規格救急自動車2台を更新した。

常備車両等の配置状況（無償貸与車両含む）

令和7年4月1日現在

車種	所属	合計	消防局	消防署			
				倉敷	水島	児島	玉島
		113	12	27	21	29	24
普通ポンプ車		18		5	2	6	5
水槽付ポンプ車		6		2	1	1	2
ブーム付ポンプ車		1					1
小型動力ポンプ付水槽車		3		1	1		1
はしご車		3		1	1	1	
化学車		5		1	1	2	1
大型高所放水車		1			1		
泡原液搬送車		2			2		
大容量送水ポンプ車		1				1	
大型放水砲車		1				1	
救助工作車		4		1	1	1	1
資機材搬送車		9		1	4	2	2
救急車		20		6	2	6	6
指揮車		6	2	1	1	1	1
支援車		1	1				
マイクロバス		2	2				
その他の車両		28	7	8	4	5	4
消防艇・作業艇		2				2	

2 消防緊急通信指令システム

平成18年度事業で運用開始した旧指令システムの老朽化に伴い、平成27年度事業で新指令システムの整備を行い、平成28年4月から本格運用を開始している。また、令和5年度には、消防緊急通信指令システムの間接更新を実施し、機能強化を図っている。この指令システムは消防局の中核機構部門の役割を果たすものであり、火災・救急をはじめとする各種消防業務における通信連絡体制を迅速かつ、的確に処理して消防活動の効果的運用を図り、被害を最小限度にとどめることにより、市民の生命・身体及び財産を保護し社会公共の福祉の増進に寄与することを目的としている。119番通報の受付、消防・救急等の出動指令、車両運用管理、救急業務運用、各種消防業務に関する情報処理、消防車及び救急車等との無線情報通信等を一括して、円滑、効率的に行うことができるシステムである。

なお、無線はデジタル方式を採用し秘匿性の向上が図れている。また、複数チャンネルの使用が可能であるため、災害多発時の活動性が向上している。

(1) 指令システムの運用

ア 通報受付

119番通報を受けると、NTT固定電話やIP電話からの通報では、電話をかけた場所を画面上に位置情報として表示させることができる。また、携帯電話やスマートフォンでは、GPS機能を利用することで、その付近の地図が表示される。

イ 災害種別の決定

通報を受けた内容により、指令員が、迅速に災害種別を決定する。

ウ 災害地点の特定

通報があった住所や付近の目標物から正確な場所を特定し、災害地点を決定する。

エ 出動隊の編成

災害種別、災害地点に応じて、コンピューターが出動計画に基づき、出動する消防車や救急車を選定し、出動隊を編成する。

オ 出動指令

出動する署所に対して、放送による音声合成指令、指令書送付、無線指令等により、出動指令を行う。

カ 出動

指令を受けた署所は、出動場所、災害種別、出動車両等を確認し、出動する。

(2) 主要機能

ア 指令台

1つの指令台に4つのディスプレイを配置し、地図や車両位置情報等を表示できる。

また、通常時、8台の指令台で119番受け付けが可能だが、大規模災害発生時には、16台の指令台で最大14回線の119番受け付けが可能となる。

イ Eメール指令装置

出動指令と連動して、消防職団員や関係者にEメールで、災害情報を送信できる。さらに消防団員招集時には、地図URLを添付するため、災害現場がすぐに分かるようになっている。

ウ 多言語通訳サービス

外国人からの通報に備え、指令台と通訳コールセンターを接続し、通報者・指令員・通訳との三者通話が可能である。通訳は、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語等を含む、計32か国語に24時間対応している。

エ 簡易多重無線装置

大規模地震等で、指令ネットワーク（光ケーブル）が断線しても、無線により、水島・児島・玉島消防署の指令機器の操作、映像配信、内線通話等が断線前と同様に利用可能である。

オ 現場画像の配信

消防車に搭載した11台のカメラと2台の高所カメラ、ドローンのカメラにより、リアルタイムに現場活動の映像を指令管制室のほか、各消防署で確認できる。

カ 駆込み通報装置

3分署、8出張所の玄関付近に設置し、出動等で無人となった場合の駆込み通報に対応する。受話器を上げることで指令管制室を呼び出し、通話が可能である。

また、ライブカメラにより、指令管制室で通報者の映像を確認できる。

キ NET119

聴覚障がい・言語障がいで音声による119番通報の困難な方を対象とした通報システムである。携帯電話・スマートフォンのインターネット回線を利用して、文

字入力でのリアルタイム交信（チャット機能）を行う。

ク Live119

緊急通報時に音声、映像情報を通報現場と指令管制室間で迅速に共有することを目的に開発した映像通報システムである。スマートフォンのカメラ機能及びインターネット回線を利用し、通報者に現場で撮影してもらい、その映像を共有する。

ケ セキュリティ対策

指令システムでは、個人情報の流出を防ぐため、指令ネットワークを独立させ、他のシステムとの接続を最低限にすることにより、サイバー攻撃からの防御力を強化している。

令和6年中災害通報概況

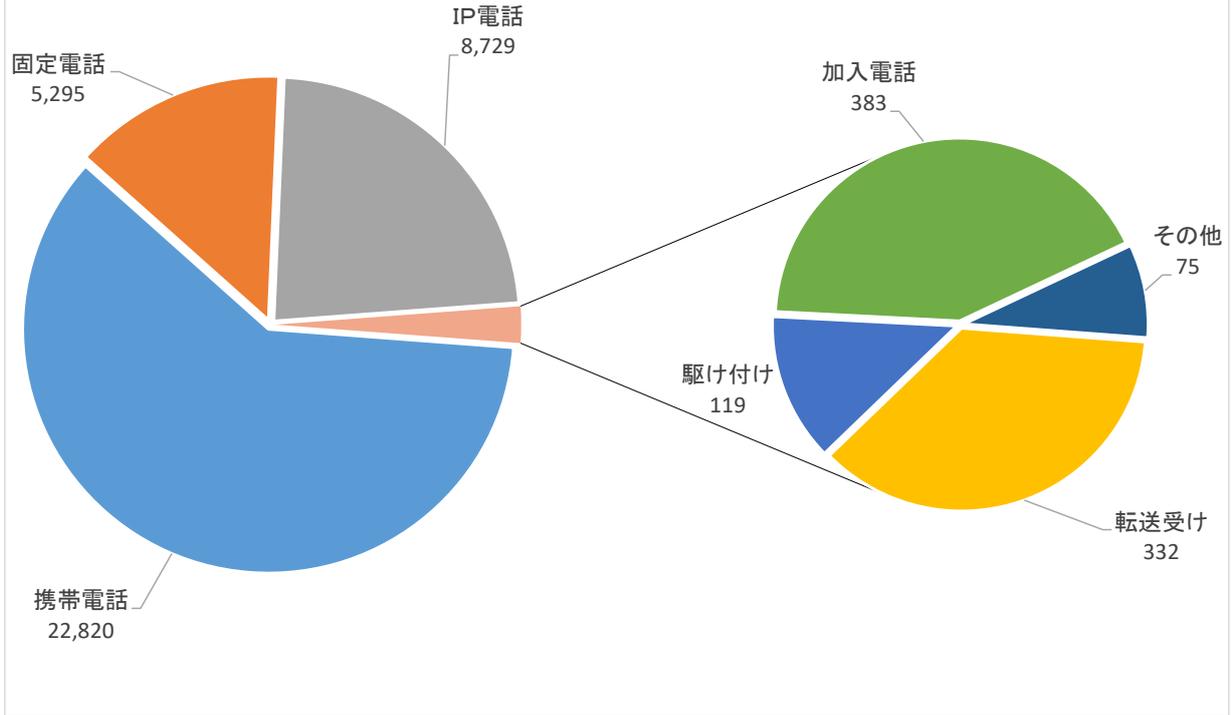
令和6年中の災害通報件数は、37,753件で、通報内容も「無音通報」や「救急病院の問合せ」、「動物の救出」、執拗に繰り返す「悪戯」など多種多様である。その内、携帯電話による無音通報は、通報者が携帯電話を意図せず操作することにより勝手に通報したものや、スマートフォンやスマートウォッチに強い衝撃があると、自動的に119番通報を行う衝突事故検出機能による通報が多数を占める。

通報手段は、固定電話での通報が5,295件、IP電話での通報が8,729件、加入電話への通報が383件、駆け付け通報が119件、他本部からの転送が332件、その他の通報（主として消防隊や救急隊などが現場出動時などに発見したもの）が75件、携帯電話等による通報が22,820件となっている。

119番通報の受信は位置情報通知システム（総合型）により、固定電話による通報では、受信時に発信地の情報が瞬時に取得できるようになっている。

携帯電話等による通報では、GPS機能付き携帯電話（衛星を利用した測位システム搭載の携帯電話）で誤差範囲数十メートルの発信地を特定することが可能となっており災害現場の早期特定に威力を発揮している。しかし、GPS機能を有していながら、その機能を使用していない場合は、発信地の誤差範囲が数百メートルから数千メートルと大きく、通報者との会話による場所の特定を余儀なくされ、出動指令を出すまでに時間を要する場合がある。

年間通報概況(件)

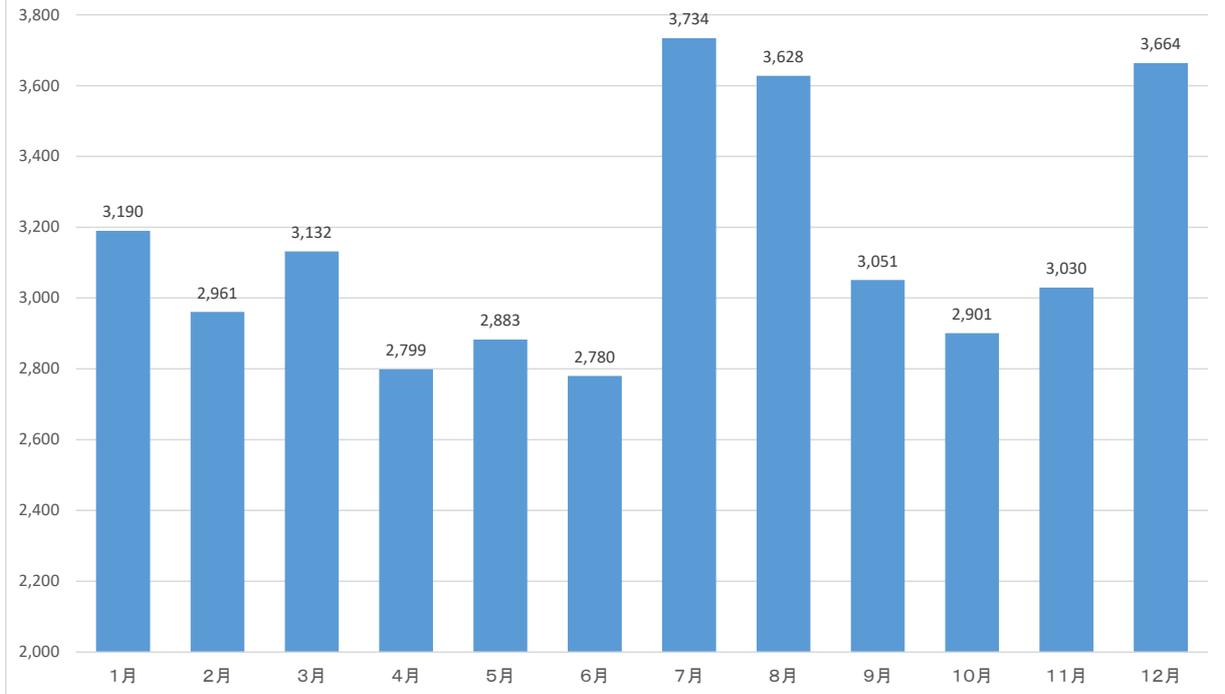


受付別通報件数

	火災	救急	救助	警戒	調査	問合せ	いたずら	無音	訓練	試験	間違い	その他	合計
固定電話	21	3,246	29	148	35	267	76	177	383	653	220	40	5,295
携帯電話	211	15,900	276	387	84	2,215	545	1,416	209	69	1,023	485	22,820
IP電話	42	7,854	23	36	21	244	6	102	208	44	119	30	8,729
加入電話	14	249	24	29	67	-	-	-	-	-	-	-	383
駆け付け	1	111	1	2	4	-	-	-	-	-	-	-	119
転送	0	308	8	15	1	-	-	-	-	-	-	-	332
その他※	5	26	1	35	8	-	-	-	-	-	-	-	75
合計	294	27,694	362	652	220	2,726	627	1,695	800	766	1,362	555	37,753

※その他は **事後周知**：鎮火後に消防機関が覚知したもの。 **自己覚知**：消防機関が災害を発見したもの。

月別通報総件数



月別通報件数の内訳

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	16	13	41	18	23	22	34	31	12	24	18	42	294
救急	2,458	2,241	2,261	1,999	2,133	2,057	2,673	2,621	2,198	2,076	2,166	2,811	27,694
救助	31	30	25	29	32	28	50	23	35	25	24	30	362
警戒	54	38	54	38	48	60	62	78	58	42	68	52	652
調査	15	12	12	23	15	10	26	32	16	17	18	24	220
問合せ	259	236	225	240	235	200	296	259	194	198	186	198	2,726
悪戯	19	35	54	64	31	33	93	93	42	50	57	56	627
無音	120	128	144	127	129	125	186	218	149	117	116	136	1,695
訓練	34	66	68	43	55	76	39	26	68	116	126	83	800
試験	45	27	73	64	38	36	93	52	85	85	91	77	766
間違い	85	89	126	100	104	94	145	141	136	114	114	114	1,362
その他	54	46	49	54	40	39	37	54	58	37	46	41	555
合計	3,190	2,961	3,132	2,799	2,883	2,780	3,734	3,628	3,051	2,901	3,030	3,664	37,753

※ 件数：災害通報の件数を統計したもので、火災・救急件数とは異なる

無線設備状況

(令和7年4月1日現在)

無線局区分	固定局	基地局		陸上移動局							現有数
		デジタル	アナログ	可搬型(デュアル)	可搬型(デジタル)	車載型(デュアル)	車載型(デジタル)	携帯無線機(デジタル)	携帯無線機(アナログ)	携帯無線機(署活系)	
無線機種別	簡易多重無線	デジタル	アナログ	可搬型(デュアル)	可搬型(デジタル)	車載型(デュアル)	車載型(デジタル)	携帯無線機(デジタル)	携帯無線機(アナログ)	携帯無線機(署活系)	現有数
局	5	3	1	1	-	4	3	3	2	4	26
倉敷	-	-	-	-	1	17	2	18	4	43	85
水島	1	-	-	-	1	10	9	12	6	23	62
児島	1	-	-	-	1	22	4	21	9	44	102
玉島	1	-	-	-	1	19	2	18	4	40	85
現有数	8	3	1	1	4	72	20	72	25	154	360

※デュアル：デジタルとアナログ両方の交信が可能